

令和5年度 山口県地域農業戦略推進協議会 事業実績報告書

1 運営関係

本県農業のあるべき姿である水田収益力強化ビジョンの実現に向けて、山口県地域農業戦略推進協議会規約等に従い、次のとおり実施

会議名	開催時期	内 容
総 会	令和5年4月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 規程の改正 ・ 令和4年度事業実績及び収支決算 ・ 令和5年度事業計画及び収支予算 ・ 令和5年度産地交付金の配分 ・ 「生産の目安」算出方法等の見直し ・ 収益力ビジョン実効に向けての取組
	令和5年6月27日 (書面議決)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 規約の改正について ・ 会員名簿の変更について
	令和5年7月21日 (書面議決)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度「化学肥料低減定着対策事業」(国庫)の実施について ・ 令和5年度「肥料価格高騰対策支援事業」(県6月補正)の実施について ・ 令和5年度予算の変更について
	令和5年12月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和6年産米の生産の目安 ・ 令和6年度産地交付金の活用方針 ・ 水田農業構造改革部会の取組
幹事会	令和5年4月21日	<p><総会附議事項等の決定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 規程の改正 ・ 令和4年度事業実績及び収支決算 ・ 令和5年度事業計画及び収支予算 ・ 令和5年度産地交付金の配分 ・ 「生産の目安」算出方法等の見直し ・ 収益力ビジョン実効に向けての取組
	令和5年6月26日 (書面議決)	<p><総会附議事項等の決定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 規約の改正について ・ 会員名簿の変更について
	令和5年7月19日 (書面議決)	<p><総会附議事項等の決定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和5年度「化学肥料低減定着対策事業」(国庫)の実施について ・ 令和5年度「肥料価格高騰対策支援事業」(県6月補正)の実施について ・ 令和5年度予算の変更について

	令和5年12月20日	<総会附議事項等の決定> ・令和6年産米の生産の目安 ・令和6年度産地交付金の活用方針 ・水田農業構造改革部会の取組
監事監査	令和6年4月12日	・令和5年度事業実績及び収支状況（通年）
内部監査	令和5年10月18日 令和6年4月11日	・令和5年度事業実績及び収支状況（上半期） ・令和5年度事業実績及び収支状況（通年）

*必要に応じ、需給調整検討委員会(需要に応じた米生産の推進に係る協議)を開催

2 水田農業改革推進部会

本県農業のあるべき姿である水田収益力強化ビジョンの実現に向けて、「担い手育成（ひと）・産地育成（もの）・農地集積（とち）」を一体的に推進していくため、各関係機関及び地域農業再生協議会との協議等、各種取組を実施

(1) 全体会議

項目	時期・回数	内容
地域農業再生協議会及び各関係機関との協議	随時	○ 新規就農者の確保・定着と集落営農法人の連携強化に係る協議 ○ 水田収益力強化ビジョン実現に向けた協議 ・ 関係団体と連携した需要と供給の結びつき強化に係る協議 ・ 需要情報の発信に係る協議 ・ 産地交付金の活用方針に係る協議 ○ 担い手への農地集積に係る協議

特に、本年度は、山口県農業協同組合が策定予定の農業振興計画と連動した産地交付金の活用方針の見直しを行った。

- ・令和5年度結びつき米対策実施要領等制定：4月3日
- ・令和5年度結びつき米対策実施計画ヒアリング：6月20日、28日、7月7日、27日

(2) 山口米ワーキングチーム会議

項目	時期・回数	内容
結びつき米を核とした水田フル活用の取組	随時	・ 地帯別・品目別の課題と推進方向（高温耐性品種の導入、良食味米の取組拡大等） ・ 集出荷体制の強化と流通出荷拠点の活用 ・ 需要情報に基づく地域戦略の策定と実践支援（結びつき米等の拡大加速化支援対策等） ・ 需要の確保、需給情報の共有

- ・令和5年度の作付け動向、主食用米の生産の目安に関する協議：
9月6日、10月11日、11月15日、12月13日

(3) 集落営農法人連携推進コーディネーター等会議

- 法人間連携及び法人連合体の育成・経営基盤の強化に向けた取組を実施（随時）
コーディネーターによる取組強化（活動計画作成、取組の共有化）
 - ・コーディネーター会議：6月7日、2月21日
 - ・候補地域の掘り起し（候補リスト 11カ所）
 - ・研修会等の開催による設立の加速化 等

3 各種事業の実施

地域農業戦略の推進に向けた、担い手を核とした産地づくり、担い手の確保・育成等、山口県地域農業戦略推進協議会の目的を達成するため、各種事業について、次のとおり実施する。

■担い手を核とした産地づくり

(1) 経営所得安定対策等推進事業

- 各地域農業再生協議会と連携し、経営所得安定対策等関係諸施策の円滑な実施に向け推進を図った。

項目	時期・回数	内容
経営所得安定対策等実務者研修会	6月1日 10月31日 1月24日	・地域農業再生協議会実務担当者を対象に、制度の周知、変更点、事務手続き等、経営所得安定対策等の円滑な実施に向けた説明会を開催
地域農業再生協議会の巡回指導	随時	・総会決定事項の周知 ・地域水田収益力強化ビジョンの取組方針 ・産地交付金配分 ・主食用米の作付け推進 ・事務処理状況の点検（8月2日～2月6日） ・地域協議会との意見交換 （5月24日～6月13日） ・経営所得安定対策等の円滑な実施に向けた指導、助言
その他	随時	・水張り水田に関する要件等の情報提供 ・共通申請サービス試行の支援 ・各種手引書の作成・配付 ・関係機関との情報交換、検討会議の開催

(2) 収入減少影響緩和対策積立金管理業務

- 米・畑作物の収入減少影響緩和対策の加入者からの積立金の管理業務として、該当者への積立金の払戻しを実施
 - ・確定返納・交付に伴う返納（6月29日） 293件
 - ・全額返納（9月27日） 2件
 - ・月次 農政局山口県拠点への残高報告
 - ・令和5年度積立金受付（7月1日～8月31日） 126件

(3) 畑作物産地形成促進事業

- 需要拡大が期待される作物を生産する農業へと転換するため、実需者との結びつきの下で、対象作物の低コスト生産等に取り組む生産者を支援
 - ・子実用とうもろこし：2地域協議会（山口中央、山口宇部）

(4) コメ新市場開拓等促進事業

- 需要拡大が期待される作物を生産する農業へと転換するため、実需者との結びつきの下で、対象作物の低コスト生産等に取り組む生産者を支援
 - ・新市場開拓用米：1地域協議会（山口中央）
 - ・加工用米：3地域協議会（防府徳地、山口中央、山口宇部）

(5) 結びつき米等拡大加速化支援対策

- 主食用米を安定的かつ計画的に生産・販売する「結びつき」の取組（戦略協議、販路開拓・販売促進、安定供給、需要に応じた生産拡大）、加工用米や新規需要米等を含む水田フル活用の取組、需要先の確保等を支援
 - ・計画等作成主体：各地域農業再生協議会（岩国、周南、山口宇部、美祢市）
 - ・実施主体：12市町

(6) 肥料価格高騰対策事業(令和4年度国予備費 繰越)

- 肥料価格の高騰による農家経営への影響を緩和するため、化学肥料の2割低減の取組を行う農業者に対して肥料コスト上昇分の7割を支援
 - ・実施主体：山口県地域農業戦略推進協議会
 - ・取組実施者（5戸以上の農業者グループによる申請）
 - *JA統括本部、部会、農業生産法人等が申請
 - 取組実施者数：96件
 - 支援金総額：187百万円

(7) グリーンで安心・安全な農業推進事業

- 安心・安全な農産物を生産するために必要な安全性確認の実施体制を支援
 - ・取組主体：山口県農業協同組合
 - ・農薬残留等分析の実施及び結果のとりまとめ：分析実績 1,500点
- 中核経営体の育成や安心・安全な農産物の供給・販路拡大のため、JGAP 団体認証取得支援（県 GAP 推進協議会）
 - ・JGAP 指導員基礎研修：8月7日～8日
 - ・JGAP 団体認証審査費用の助成(1/2)：2月14日～16日 宇部市 小野茶業組合
 - ・JGAP 団体認証先進地調査：3月8日 大分県 JA おおいた
 - ・GAP 現地研修会：1月23日 岩国市岡崎農園(施設トマト)

(8) 新規就業者等産地拡大促進事業

- 「産地パッケージ計画」に基づく、産地の新規就業者等の受入支援及び生産力強化への取組を支援
 - ・令和5年度取組主体：周防大島、下関、萩

- ・取組内容：かんきつ類の低温対策技術確立に向けた実証実験を支援

(9) 施設園芸等燃料価格高騰対策事業

- 施設園芸の担い手に対して、燃料価格高騰時のセーフティネットを構築することにより、燃料価格高騰の影響を受けにくい経営構造への転換を支援
 - ・施設園芸産地への「燃料価格高騰対策」の周知及び「燃料価格高騰対策」の実施に係る説明
 - ・令和5事業年度取組主体：山口県農業協同組合宇部統括本部
山口県農業協同組合
山口県花卉園芸組合連合会省エネルギー推進協議会
株式会社花の海

(10) 産地生産基盤パワーアップ事業

- 地域の強みを活かし産地競争力強化を図るため、地域の営農戦略に基づいて実施する産地としての高収益化に向けた取組を総合的に支援
 - 国事業メニューの対象外となり別事業で実施

(11) 化学肥料低減定着対策事業

- 肥料価格高騰対策事業の一環として、「化学肥料の2割低減に向けた取組」の定着に向けた「地域の取組」を支援
 - ・実施協議会： 岩国地域農業再生協議会 事業費：504千円
 - ・取組内容： 堆肥の利用拡大等の支援 実施面積：3.2ha
 - ※地域農業再生協議会は、「化学肥料の2割低減に向けた取組」の定着を図るための地域計画を策定し、この取組による掛かり増し経費の1/2を支援（上限5,000千円）

(12) 山口県肥料価格高騰対策支援事業

- 肥料の高騰に対して、堆肥の利用などにより化学肥料の使用量低減に取り組む農業者に対し、経営費用の一部を緊急的に支援
 - ・実施主体：山口県農業協同組合中央会
(県協議会は、県協議会及び各地域再生協議会の事務費の管理・精算を行った。)

■担い手の確保育成

(13) 中核経営体育成支援事業

○関係機関・団体と連携し、集落営農法人等地域の核となる中核経営体の立ち上がりから法人化後の経営安定化を支援

*全国担い手育成総合支援協議会関係

- ・全国優良経営体表彰への優良経営体の推薦
農事組合法人あいさいの里（柳井市）
- ・全国農業担い手サミット（東京都）への参加
- ・全国優良経営体表彰
- ・全国担い手育成総合支援協議会長賞を受賞
農事組合法人あいさいの里（柳井市）

*関係団体との連携関係

- ・県集落営農法人連携協議会の活動費助成
- ・山口県担い手支援日本一連絡会議（年4回）
- ・地域農業再生協議会（担い手育成総合支援協議会）との意見交換
（5月11日～19日）

(14) 集落営農法人連合体形成加速化事業

※令和5年度末 集落営農法人連合体数：17

○集落営農法人連合体の県内への広域展開や経営基盤の強化を進めるため、コーディネーターの設置及び事業実証や条件整備を支援

- ・令和5年度連携推進コーディネーター設置（4名体制）
- ・令和5年度経営基盤強化コーディネーター設置（1名体制）
- ・コーディネーター会議 6月7日、2月21日
- ・集落営農法人連合体の事業多角化による若者雇用事例調査 10月23日
- ・集落営農法人連合体形成加速化研修会 11月21日

テーマ：「集落営農法人連合体の事業多角化と周年雇用に向けて」

会場：JAビル4階ホール

事例報告：㈱長門西、萩アグリ㈱、㈱ファームサポート広島中央（広島県）

コーディネーター：大阪経済大学 山本教授

参加者：集落営農法人連合体関係者、関係機関 計93名